



こうのす

鴻巣市章

12月定例会

2025.2.15

第77号

発行 埼玉県鴻巣市議会

〒365-8601 埼玉県鴻巣市中央1番1号

TEL 048(541)9001 FAX 048(541)1327

ホームページ <https://www.city.kounosu.saitama.jp>

議会だより



こうのすスローライフ様 提供

「花久の里と梅」

3月定例会

開催予定日は

2月20日(木)11時	本会議(開会)
2月27日(木)9時	本会議(代表質問・議案質疑)
2月28日(金)9時	本会議(議案・請願質疑、委員会付託)
3月4日(火)9時	} 文教福祉・まちづくり 常任委員会
3月5日(水)9時	
3月6日(木)9時	} 政策総務・市民環境 常任委員会
3月7日(金)9時	
3月11日(火)9時	} 本会議(一般質問)
3月12日(水)9時	
3月13日(木)9時	
3月17日(月)9時	} 本会議(閉会)
3月19日(水)9時	

●12月定例会の主な内容●

審議議案・行政委員への質問…P2・3

・条例の一部改正、補正予算、その他

一般質問・議会だより表紙募集…P4~7

所管事務調査報告・提言書・

提出議案とその結果……………P8



マチイロ 掲載しています。

スマートフォンでこうのす「議会だより」をチェック!



本会議映像(ライブ・録画)をインターネット配信しています。



鴻巣市のホームページから鴻巣市議会→議会中継にてご覧ください。



12月
定例会

11/28 ~ 12/18

公の施設の指定管理者の指定(市民センター、にぎわい交流館) 教育支援センター小谷小学校跡地に移転



令和6年12月定例会は、21日間の会期で開かれ、市長から提出された「令和6年度鴻巣市一般会計補正予算(第6号)」など18件の議案について慎重審議し、すべての議案を原案のとおり同意・承認・可決しました。

なお、議員提出議案として1議案が上程されましたが、否決となりました。

補正予算

特定クラウドサービス 接続環境構築業務委託

問 構築する理由は。

答 現在使用しているマイクロソフト社のオフィス製品の延長サポートが令和7年10月14日で期限切れとなります。また、マイクロソフト社のオフィス製品の購入方法についてサブスクリプション形式が主流になってきていることから、インターネット上のクラウドサービスでオフィス製品のライセンス認証を行ったり、ウェブ会議システム等のクラウドサービスのみで提供されているソフトウェアを利用するため、L G W A N 接続系端末から特定クラウドサービスであるマイクロソフト365への接続環境を構築する必要があります。



問 本業務委託によるメリットは。

答 L G W A N 接続系端末で使用しているバージョンの異なる5種類のソフトウェアが統一されます。人事異動などにより使用するパソコンが替わる場合でも、操作感等が変わらずスムーズに使用することができます。

また、ソフトウェアの管理についても、1つのバージョン管理となることがメリットと考えます。

補正予算

財政調整基金繰入金

問 基金残高は。

答 約30億4600万円を見込んでいます。

問 適正規模の積立額となっているのか。

答 財政調整基金とは、地方公共団体における計画的な財政運営や年度間の財政調整を行うもので、地方公共団体が通常水準の行政サービスを提供する上で必要な一般財源の目安となる標準財政規模の5%から10%の範囲が適正規模と言われており、现阶段では適正規模であると考えています。



条例の一部改正

吹上保健センター閉所

問 閉所に伴い、吹上地域の市民は鴻巣保健センターに来所しなければならぬのか。

答 吹上地域で実施していた事業等については、吹上地域の公共施設や商業施設等で引き続き実施する予定です。また、母子健

康手帳の交付や妊娠に関する相談については、子育て支援課等で行います。来庁が困難な場合には相談の上、家庭訪問等を行い、妊娠期から出産、子育て期における継続的なサポート、伴走型相談支援を行いたいと考えています。



条例の一部改正

教育支援センター 小谷小学校跡地に移転

問 現在の適応指導教室の利用人数上限についての考えは。

答 現在、平均利用人数は4人から5人程度ですが、12人から13人程度になると手狭になると考えています。

問 現在の教育支援センターで適応指導教室を2つに分けて実施する考えは。

答 条例改正において目指すことは、午後も実施するところです。午前中の開催のみでは、起立性調節障害の児童生徒にとって利用が難しいことから、午後も開催し事業を拡大することです。



様々な児童生徒が利用できると思っています。

補正予算

放課後児童クラブの ICT化推進事業

問 放課後児童健全育成事業費補助金を活用したシステムを導入することによる、児童及び保護者へのメリットは。

答 システムを導入する放課後児童クラブでは、児童の入退室管理だけでなく、保護者からの急な欠席連絡等がシステムで行えるようになります。システム等の導入により、放課後児童クラブ職員の事務負担の軽減やオンライン研修により、充実した保育が図られると考えています。

補正予算

道路反射鏡設置 及び修繕工事

問 今年度のカーブミラーの未修繕件数及び新規設置数は。

答 カーブミラーの修繕は、10月末現在で13件の未修繕箇所があり、新規設置については28件の要望のうち19件設置済みです。残りの9件については、今年度の予算の範囲で施工予定です。

問 カーブミラーの維持管理体制は。

答 カーブミラーの破損、劣化等があれば修繕を行います。その

ほか、カーブミラーは市内に約3600基あるため、数年に分けて業務委託により点検を実施しています。今年度は、職員によるカーブミラーの点検も行い、安全等を確保しています。



補正予算 道路維持・補修業務委託

市民等からの要望もあり、維持補修箇所が増加していると思いが、今後も予算を増額することを考えているのか。

市民等からの要望も増加していますが、それ以外に人件費や燃料費等の高騰もあることから金額を増額しています。また、これまで除草などは、地先管理をお願いしていましたが、高齢化により地先管理が困難になっていることから、今後の課題として捉えています。

補正予算 市営住宅(6団地) 上水道水質管理業務委託

市営住宅はかなりの年数が経過しているが、これまで点検により問題等は見つかったのか。委託業者が毎月1回、屋上にある高架水槽と地上にある受水槽を点検し、年1回水槽の水を全て

抜いて清掃を行っていますが、これまでに水質に影響がある不具合は発生していません。軽微なものでは、パッキンの劣化や防虫網が外れていることがありましたが、速やかに対応しています。

その他 市市民センターの指定管理者を指定

主な選定理由は、

少子高齢化という環境の中で、地域コミュニティの活性化を図るため、自治会支援事業・親子交流フェス・国際交流フェスとの連携など具体的な提案を評価しました。

市民サービスへの影響は、

指定管理者制度導入後は、市民課取次ぎ業務の住民票の写し等の証明書発行はせず、マルチコピー機で対応します。開館している土日や夜間でも使用することができ、また新たに税証明書も取得可能となります。一方、防災ラジオの取次ぎやデマンド交通の申込等、現金・個人情報を取り扱う業務は令和7年4月以降、実施しない予定です。



改正 鴻巣市国民健康保険税 条例の一部を改正

令和9年の準統一に向け段階的な引上げだが、今後の見通しは。所得割部分は市町村標準保険税率に達していますが、均等割分の特に医療費分についてはまだ6000円程度差異があり、今後は、後期高齢者支援金分の負担増も見込まれます。

その他 にぎわい交流館の指定管理者を指定

主な選定理由は、

地域食材の活用、にぎわいを創出する自主事業の企画内容が優れ、また、従来より価格を抑えたメニューや観光案内所の設置などの提案を評価しました。

補正予算 地域防犯体制支援事業

闇バイト等の被害が相次ぎ、市民にも不安が広がっている。今回の補正額は適切か。

11月に予算上限に達した住宅等防犯対策補助金の再開の問合せが多数寄せられています。また、本市の侵入窃盗が減少傾向で一定の効果があるため、過去の実績ベースに約25%上乗せした補正額は適切な額と考えています。

行政委員に対する質問

誰もが投票しやすい環境整備は

公明党 橋本 稔

「このす花火大会」への協賛について

日本共産党 諏訪 三津枝

投票支援カードやコミュニケーションボード等を導入したが、一部で投票できずに帰宅したとの事例を聞いている。十分配慮ができたのか、投票支援カード等の活用状況を伺う。

事務従事者には十分に配慮するよう指導しています。コミュニケーションボードは目につきやすいところに配置し、支援の必要な人には投票支援カードを渡すよう指示して、環境の整備に取り組んでいます。

衆議院選挙において比例区と最高裁判所裁判官国民審査の投票紙を入れるときに間違えそうになる。投票箱等に改善はないか伺う。

投票用紙の入れ間違えを防ぐため、投票用紙と同じ色の色紙を側面及び上面に貼付するなど対策を講じていますが、今後より分かりやすい表示となるよう改善していきます。

2024年10月5日の第21回このす花火大会で、鴻巣市議会議員が事業主となる事業所の名称で協賛の実態があった。事業所の名での協賛であっても公職選挙法第199条の3で定める「氏名を類推される」に当たると思われる。鴻巣市選挙管理委員会の見解を伺う。

「氏名が類推されるような方法」とは、候補者等の氏名が直接表示されていない場合であっても、法人名等を表示することで、その氏名が類推されるような記載などです。

例えば「鴻巣太郎」が社長の「鴻巣商店」が社名を表示して寄附をした場合がこれに当たると解されます。

当該行為が公職選挙法に違反しているか否かについては、各々の事実に応じて、取締機関や司法において判断されるものです。

体育館のエアコン設置 闇バイト等の防犯対策



公明党
橋本 稔



問 国で閣議決定された総合経済対策で小中学校体育館エアコン設置のペースの倍増計画が盛り込まれ、近隣市が設置している。市民の命を守るためにも早急の設置ができないか。

答 小中学校体育館のエアコン設置は、緊急度、優先度の高い必要な事業と認識しています。交付金等、有利な財源の活用を考えると、各学校の電圧容量の調査等、設置に向けて準備を進めていきます。

問 闇バイトによる強盗が首都圏を中心に相次いでいる。防犯対策として、一般公道にも防犯カメラが設置できないか。

答 自治会からも要望があり、運用のガイドラインを作成中です。今後は早期実現にむけて補助金交付等の詳細について検討していきます。

○その他の質問

・地域猫用の捕獲器について

小中学校教育ICT 環境整備事業



明誠会
金子 雄一



問 令和7・8年度における基本方針等は。

答 現在の小中学校教育ICT環境整備における契約期間は、令和3年度から7年度までの5年間となり、7年度は、引き続き利用し、8年度は、総合振興計画における実施計画に示したとおり、システムの更新時期を迎えることから、次期システムへの更新を行い、新たな教育ICT環境として整備するのか、または、保守延長を行うことで継続していくのか等、検討しているところですが、国や県、庁内関係部等と調整し、時代に則した教育環境の構築を目指し、早急に方向性を示していきます。

○その他の質問

・上尾道路進捗に伴う鴻巣西中学校の動向

・令和7年度の予算編成

・市制施行70周年記念事業の経過状況と今後の対応

鴻巣市立地適正化計画 令和7年度予算見通し



維新と未来のこうのす
金澤孝太郎



問 新たに策定された鴻巣市立地適正化計画の基本方針は。

答 魅力ある拠点を中心に持続的に成長するこすのす実現のため「都市機能誘導による生活利便性向上、安全快適な住宅市街地の形成、歩いて暮らせる市街地の形成」の形成を目指します。

問 本計画の推進に向けた国及び埼玉県の支援制度は。

答 本計画に基づき、地方公共団体等が行う都市機能や居住環境の向上に資する公共施設の誘導の取組み等に対して、国の財政支援を受けることができ、県からは人的支援として、様々な助言等を受けることが出来ます。

問 令和7年度予算編成見通しは。

答 一般会計予算は、前年度の405億6800万円を上回る予算を計上しています。来年度は、SDGsの推進、こども・子育て施策の充実の取組を更にステップアップしていきます。

鴻巣市は大丈夫か 公益通報者保護制度



こすのす未来新
後藤 耕佑



問 市職員の内部公益通報制度は公平公正に運用されているか。

答 市職員が法令違反について市役所内部へ通報を行った際の対応については要綱を定めており、公益通報にあたる事実を職員が知った場合は、①職員課長へ通報②職員課長が指名する職員で調査班を編成③調査結果を市長に報告④市長が必要に応じ措置を講ずるものとしています。

問 現状の要綱では、弁護士など第三者の介入や、市長・職員課長が当事者となること等は想定されておらず、このままでは対応できない部分が多くある。早期に改善すべきだが見解は。

答 職員の法令遵守や、安心して通報できる環境整備は重要なため、国のガイドラインや他自治体を参考に要綱を改正します。



○その他の質問

・ウェルビーイング指標について

小谷小学校跡地利用は ヘルプマーク・カードは



公明党
茂利 博之



問 小谷小学校跡地に教育支援センター移転で期待される効果は。

答 利便性の向上と施設面の充実により教育支援の充実がより図られると考えています。

問 あまり知られていないヘルプマーク・ヘルプカードの周知は。

答 広報紙や市ホームページ等を活用するとともに、公共施設へのポスター掲示やチラシ配布などにより、支援する側である市民の理解促進に努めていきます。

問 災害時の避難所で様々な支援を必要とする方々にヘルプカードを配布する考えは。

答 指定避難所及び補助避難所の開設セットに早期にヘルプカードを加え、支援や配慮を必要とする方への配布の準備を進めます。



○その他の質問

・道路等境界査定について
・高齢者のへらひし支援について



配慮の必要なお子さんの 保育所入所の支援は



公明党
潮田 幸子



問 発達がゆっくり、多動傾向や強い拘りなど、配慮が必要なお子さんの保育所等入所に寄り添う支援の考えは。

答 保育コンシェルジュが相談を受け、場合、保護者の同意のもと、見学を予定している施設へ情報提供を行い、不安を抱える保護者が相談しやすい体制づくりに努めていきます。



問 AYA世代（15～39歳）は小児医療と介護保険対象の狭間でがん終末期在宅療養支援がない。AYA世代終末期がん患者の在宅療養支援事業を導入できるか。

答 安心して療養生活が送れるように、在宅療養支援を早期に実現できるように努めていきます。

○その他の質問
・ネーミングライツ・ガバメントクラウドファンディング等税収外収入による歳入確保策
・重層的支援体制整備のDX化

鴻巣市立地適正化計画



新未来こうのす
藤村 孝志



問 立地適正化計画の主な目的と期待される具体的な効果は。

答 コンパクト・プラス・ネットワークの考えが重要であることから、本計画は、行政と住民や民間事業者が一体となってコンパクトなまちづくりを促進することを目的とした計画です。

期待される具体的な効果としては、居住や都市機能の誘導による集積の経済効果やコンパクトな都市では公共施設やインフラの維持管理等の行政サービスが効率的になると言われています。そして、コンパクトな都市であるほど公共交通機関の利用が増加となり、自家用車の利用が少なくなるなど、環境負荷が低減されます。



○その他の質問
・第11次鴻巣市交通安全計画

水道料金の適正化



かえんたい
秋谷 修



問 上下水道事業運営審議会からの答申において、改定時期が令和8年4月1日、平均改定率を23%程度とする審議結果が示されたが、水道料金の適正化を行わなければならない理由は。

答 令和5年度決算と8年度の試算とを比較すると、料金収入の減少により総収益が8年度は約4%減少し、総費用においては近年の物価上昇の影響による動力費や委託料、人件費などの維持管理にかかる費用の増加により、約5%増加する見込みです。また料金回収率が元年度から5年度まで100%を下回る、原価割れの状況が続いています。水道事業は独立採算制であり、使用者からの水道料金などで必要な経費を賄う必要があり、安心・安全な水道水の安定供給を行うためにも、水道料金の適正化を行うことにしました。

こども施策への ふるさと納税の活用は



新未来こうのす
高橋 亜紀



問 ガバメントクラウドファンディングを活用した「こどもの意見をまちづくりに反映する取組」の事業化についての考えは。

答 ガバメントクラウドファンディングの活用は、財源確保に加え、こどもまんなか、社会の実現に向けたプロモーションや市民参加のまちづくりの機会創出につながるため、関係課と連携し推進します。



問 国立成育医療研究センターが公開している「プレコン・チェックシート」の活用について、本市としての取組は。

答 ライフステージの早い段階から健康意識を高めることは重要です。プレコン・チェックシートを、女性の健康周知啓発の手段としてホームページでの掲載を検討します。

ICT教育と 児童生徒の成績の関連



明誠会
芝 和好



問 学習者用端末導入から来春で3年経つが、学力低下がみられることが多くなったと聞く。本市の現状は。

答 令和5年度埼玉県学力・学習状況調査では平成27年度調査以来、初めて全学年・全教科で県の平均正答率を上回るという成果があります。



問 ICT教育先進国のスウェーデンでは読解力の低下がみられるため、昨年より紙媒体の教科書に戻している。本市の見解は。

答 「紙と鉛筆のアナログ教育」に戻る動きがあることは承知していますが、ICT教育の特長も明らかになってきています。市教育委員会として従来のアナログ教育の良さやICT教育の特性をそれぞれ生かした教育活動の展開により、誰一人取り残さない学校教育の実現に向けた調査・研究に努めます。

市の認知症対策は
学校給食費の無償化は



こうのす未来と維新
羽鳥 健



問認知症は「今や誰もがなり得る」とし、みんなが支え合う共生社会の実現に向け、取組を推進するため、新法が令和6年1月に施行された。本市の現状は、**答**国の新オレシプランで予測する高齢者の20%を当てはめた試算では、本市の約7300人が認知症の症状があるのではないのかという推計になります。
問MC1の対策・対応は。**答**MC1とは軽度認知障害のことで、認知症と判断される一歩手前の状態です。本市では、ホームページで「認知症気づきのチェックシート」を掲載し、MC1を見逃さずに、地域包括支援センターや医師に相談するよう呼びかけています。
問学校給食費無償化の可能性は。**答**約4億2000万円の多額の財政負担が生じることになり、市政運営に多大な影響があり、現時点では難しいと考えます。

民生委員・児童委員の
担い手確保は



明誠会
田中 克美



問担い手確保に向けた取組について伺う。**答**民生委員・児童委員の一斉改選時には、広報に特集ページを設け、民生委員・児童委員の職務内容を丁寧に紹介し、民生委員・児童委員の任期が切れる約一年前から現職の方に意向調査を行ってまいります。近隣市においては、ポスターを作成しPRしている自治体もあることから、今後、国、県、近隣市等の動向を注視していくとともに、担い手確保に向けて努めていきます。
問活動の負担軽減につながる取組について伺う。**答**新任の民生委員・児童委員及び主任児童委員に対しては、新任研修の中で、地域住民等からの支援などの相談を受けた場合は、一人で抱え込むことなく、関係機関につなげてもらうよう伝えています。

パンジーマラソン
手話言語の国際デー



明誠会
古山 大輔



問パンジーマラソンはランナーからコースがつまらないとの声がある。今後の方向性は。**答**コースの変更は大規模な交通規制となることから変更予定はありませんが、より良い運営のため今回からランナーに対しアンケート調査を行います。
問手話言語の国際デーが9月23日であったが、本市ではライトアップの実施がなかった。今後の方向性どのようにデフレックを応援していくのか。**答**タイアップできる事業を模索しましたが今回は見つからなかったため、来年は広報紙等で呼びかけていきます。デフレックについては、庁内の関係各課と連携を図り啓発に努めます。

SDGsポイント制度



新未来こうのす
中西耕二郎



問コミュニティ通貨アプリ「まちのコイン」でのポイント付与対象活動やサービスの想定は。**答**本制度は、市民をはじめとする利用者がSDGs達成のための行動によりポイントを獲得できる仕組みで、SDGsの推進とともに、地域活性化を図ることを目的としています。ポイントが獲得できる活動の例は、清掃活動・防災訓練などの地域活動やイベントへの参加、お店への来店やSNSでのフォロー、マイバッグ持参などが挙げられます。また、ポイントを使用するサービスの例は、飲食店での特別メニューの提供や規格外・廃棄間近の商品との交換など、様々なケースを想定しています。



家庭教育への支援



未来の会
坂本 国広



問少子化や核家族化の進行、地域のつながりの希薄化などにより、家庭教育力の低下が危惧されている。「家庭教育支援」について、どのような認識に立って教育を進めているのか伺う。**答**家庭教育は、家庭だけではなく、地域社会全体で担っていくべきものと捉えています。家庭の支えとなり、社会全体で子育てや家庭教育を応援していくことが行政に求められていると認識しています。
問学校をプラットフォームとした訪問型の家庭教育支援チームによる取組はできないか伺う。**答**専門教育相談員に加え、スクールソーシャルワーカー、学校が、福祉・保健部門、対象家庭の関係者等と情報共有し、役割分担により家庭へのアプローチを実施しています。周辺市町村の取組や家庭教育支援チームの状況把握に努めていきます。



心肺蘇生の授業と講習 今後のほ場整備



新未来こうのす
小泉 晋史



問救命講習を児童生徒も教職員と一緒に受けられないのか。

答決められた時間の中で児童生徒と教職員が一緒に講習を受けるのは難しい状況ですが、小学校での心肺蘇生法は、保健の授業における発展的な内容として、胸骨圧迫の方法とAEDの使用方法の学習を行っています。中学校では、学習指導要領において「傷害の防止」について示され、心肺蘇生法などの応急手当ができるよう、各中学校において確実に指導されています。

問ほ場の再整備を進める中で、課題をどう解決していくのか。

答部分的に畦畔を撤去し、ほ場の区画拡大を行う農地耕作条件改善事業も選択肢の一つと考えています。様々な条件がありますが、地元負担がなく、短時間で事業を実施できる手法です。地元住民と相談し適切な手法を見極めていきます。

新たなごみ処理施設整備 費用の本市負担は



社民党
西尾 綾子



問新たなごみ処理施設等整備基本計画(案)で示された整備費用は20年分の運営・維持管理費を含め700億円以上で、本市の負担分も相当額になるのではないかと。本市は平成20年度に財政非常事態宣言を発出しているが、当時と比較して状況は。

答当時より回復しているものの、厳しい財政状況に変わりはありません。今後、事業の動向を見守りながら必要な財政措置を講じていきます。

問建設予定地周辺の住民にはなぜこの場所なのか等、納得していない方々もいる。地域の声を聞く努力をしてきたか。

答これまで事業主体の埼玉中部環境保全組合では、住民説明会や地元協議会で丁寧に説明しながら意見聴取してきました。今後も準備が整った段階で説明会を開催し、事業を推進していくものと伺っています。

小中一貫校整備への パブリックコメントは



日本共産党
諏訪三津枝



問「川里地域小中一貫教育校の整備に関する基本構想・基本計画(概要版)」で示された「パブリックコメント」は、子どもの意見表明権が保障され、計画と相違する意見であっても、聴取が行われることが求められると考えるが実施の予定は。

答鴻巣市意見公募手続に関する要綱に基づいたパブリックコメントを実施する予定はありませんが、様々な方法でパブリックコメントを実施しています。

問本構想・計画は意見交換会・アンケート調査、ワークショップを開催し、検討を重ね策定したものです。今後も、様々な意見聴取の方法により進めていきます。

○その他の質問

- ・介護事業者の実態について
- ・樹木の剪定等の管理方法は

令和7年度	令和6年度	令和5年度
パブリックコメント		
基本計画(案)策定		
意見交換会		
アンケート調査		
ワークショップ		

限りある紙類の 資源化への取組は



かえんたい
大塚 佳之



問日常生活で不要となったごみの中で、紙類のリサイクル推進は循環型社会形成で大変重要である。市内の資源回収ステーションや小中学校給食での牛乳パックについて伺う。

答資源回収ステーションでは、紙類として新聞紙や段ボール、紙パック等の回収を月2回実施しています。数年間での比較では、収集量は減少していますが、ステーション箇所数は増加しています。また、紙類は濡れても資源化できることから、雨天でも実施しています。給食の牛乳パックは、平成20年度から紙資源として回収していましたが、

社会情勢の影響を受け、現在は可燃ごみとして廃棄しています。今夏行われたSDGs未来会議で中学生から牛乳パック回収再開の提案も受け、今後も回収業者の調査等を行ってまいります。

こうのす議会だより

あなたのお気に入り「写真」を表紙にしませんか



詳細は
鴻巣市議会HPを
ご覧ください!

テーマ「花のまちこうのす」

令和7年2月28日[金]までご応募お待ちしております!

こうのす議会だより 表紙募集



所管事務調査報告

「子ども・子育て支援」に係る調査・研究（抜粋）

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会では、9月定例会からの閉会中の継続審査として、「子ども・子育て支援」をテーマに調査・研究を行いました。7月25日には当事者である子どもたちの声を直接聴く機会を設け、更に8月10日には子育て中の保護者との意見交換も行き、委員会で討議を重ねてきました。11月15日には委員会を開催し、第1回及び第2回こどもまんなか会議の概要についてこども未来部から説明を受け、質疑を行いました。

調査研究結果として、「鴻巣市こどもの権利条例(案)」に反映することが望ましいと思われる項目8点について12月定例会にて報告しました。

- 1、「こども」の定義について
- 2、子ども目線での生きる権利について
- 3、配慮が必要な「こども」について
- 4、条例前文への本市の想いについて
- 5、相談・救済のための第三者機関の設置について
- 6、貧困の早期発見、貧困から生まれる権利侵害について
- 7、子どもたちの意見の聴き取りと市政への反映について
- 8、パブリックコメントの募集について



「デコ活」宣言に向けた提言（抜粋）

市民環境常任委員会

国では、脱炭素社会の実現に向けて、一人一人のライフスタイルの転換が重要であり、まずはできることから取り組むことの大切さを具体的に例示したゼロカーボンアクション30が推奨され、また、2030年度削減目標では、エネルギー起源CO2の排出量のうち家庭部門の削減率を2013年度比で66%とし、暮らしの分野での大幅な削減を求めている。

こうしたことから、現在、国では今から10年後の生活がより豊かに、自分らしく快適・健康で、そして2030年度削減目標も同時に達成するために、新しい豊かな暮らしを創る国民運動として「デコ活」を提案し、その頭文字にちなみ、「デ」電気も省エネとして電気代をおさえ断熱省エネ住宅に住む、「コ」こだわる楽しさとしてLED・省エネ家電などを選ぶ、「カ」感謝の心として食品の食べきり食材の使い切りをする、「ツ」つながるオフィスとしてテレワークをする。こうした実践を「まずはここから」のデコ活アクションとしている。

本市においても「デコ活」宣言し、脱炭素につながる新しい豊かな暮らしを創る市民運動となることを願って市長に対し提言を行う。



提出議案とその結果

（令和6年12月定例会）

議会では上程された議案を、所管する4つの常任委員会（政策総務・文教福祉・まちづくり・市民環境）に付託し、審査を重ねます。その上で、本会議で各議案に対する賛成の立場を起立によって表明します。

● 全会一致で同意・承認・可決した議案

議案番号	議案名
第91号	人権擁護委員の推薦について
第92号	人権擁護委員の推薦について
第93号	人権擁護委員の推薦について
第94号	専決処分の承認を求めることについて（令和6年度鴻巣市一般会計補正予算（第5号））
第95号	損害賠償の額を定めることについて
第96号	令和6年度鴻巣市水道事業会計補正予算（第2号）
第97号	鴻巣市保健センター設置及び管理条例の一部を改正する条例

議案番号	議案名
第101号	公の施設の指定管理者の指定について（鴻巣市鴻巣駅東口第1駐車場及び鴻巣市鴻巣駅東口第2駐車場）
第102号	公の施設の指定管理者の指定について（鴻巣市にぎわい交流館）
第103号	公の施設の指定管理者の指定について（鴻巣市花と音楽の館かわさと）
第105号	令和6年度鴻巣市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
第106号	令和6年度鴻巣都市計画事業北新宿第二土地区画整理事業特別会計補正予算（第1号）
第107号	令和6年度鴻巣市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
第108号	令和6年度鴻巣市水道事業会計補正予算（第3号）

● 賛否が分かれた議案

●は議案に対して賛成、×は反対、キは棄権、欠は欠席 ※議長は採決に加わらず ※並び順は議決順です

議案番号	議案名	議決結果	党派名（各党派最左が代表者）																						
			明誠会				新未来こうのす				公明党				こうのす未来と維新		かいえんたい		日本共産党		社民党		無所属の会		
			金子雄一	田中克美	市ノ川徳宏	芝野和好	古山大輔	小泉晋史	藤村孝志	中西耕一郎	高橋亜紀	後藤耕佑	潮田幸子	橋本稔	川崎葉子	茂利博之	羽鳥健	織田京子	金澤孝太郎	秋谷修	大塚佳之	竹田悦子	諏訪三津枝	西尾綾子	矢島洋文
第98号	鴻巣市立教育支援センター条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第99号	公の施設の指定管理者の指定について（鴻巣市立市民センター）	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第100号	鴻巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	議長	●	●	●	●	●	●	●	●	●
第104号	令和6年度鴻巣市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
議提第5号	現行の健康保険証存続を求める意見書	否決	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	●	●	●	×	×	